



※実験車両走行範囲は、実証実験の進捗状況によって、再度告知を行った上で、変更する場合があります。

埼玉工業大学では、公道での自動運転実証実験を行っています。9月から走行エリアを拡大して実証実験を行います。実験は安全を第一に進めますので、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

**実証実験期間** 2020年3月31日(日)まで(不定期に実施)  
 ※実験期間を1年間延長しました。

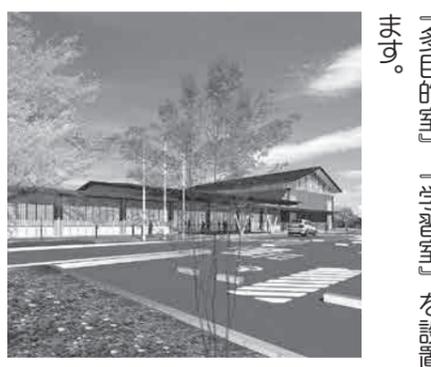
**安全性は確保されています**  
 警察庁が定めた自動運転の実証実験に関するガイドラインに従って走行し、一般的な車両と同様な安全性を確保しています。走行には交通安全への配慮を十分に対策していますのでご理解をお願いいたします。

**埼玉工業大学による自動運転実証実験の走行範囲が拡大しました**  
 問い合わせ 埼玉工業大学教育研究協力課 (05855-68995)



▲(仮称)岡部公民館建設予定地

**地区拠点としての複合施設へ**  
 現在の岡部公民館は、40年前に建築した旧耐震基準の建物であるため、老朽化とともに耐震不足が懸念されています。そのため、岡部総合支所、岡部公民館内の図書館は新しい岡部公民館に統合していきます。いずれの施設も、老朽化だけでなく、利用者の利便性の向上や災害時の防災地区拠点としての機能確保の必要性から複合施設として集約を行います。



▲(仮称)岡部公民館の外観イメージ

**2019年度完成予定！新岡部公民館の概要**  
 新しい岡部公民館は、岡部地区のほぼ中央部である「コスモス街道沿い」で、岡部中学校の北東側に整備を進めています。敷地内には、イベント開催時にも対応できる約2000台収容できる駐車場を整備し、全てのかたが利用しやすいよう『平屋建て』にします。また、地域の方々がさまざまな活動に利用できるように、現在の岡部公民館にはない『体育室』や『多目的室』、『学習室』を設置します。

**岡部総合支所と岡部図書館との複合施設として整備！(仮称)岡部公民館の建設開始**  
 問い合わせ 生涯学習スポーツ振興課 (0572-95581)

**空き家に関して、市に多く寄せられる質問を紹介**

- Q** 隣の空き家の屋根や壁が破損したり、敷地内の雑草や樹木が伸び放題になったりして困っています。  
**A** 市で所有者を確認し、適正に管理するよう通知します。
- Q** なぜ空き家を適正に管理する必要があるのですか？  
**A** 空き家は個人の財産です。空き家が原因で、近隣のかたなどに損害が生じた場合、賠償責任を問われることがあります。
- Q** 兄弟で相続した空き家をどうすればいいかわかりません。  
**A** 無料法律相談を実施しています(相続問題や不動産登記の名義変更など、空き家に関する相談の優先枠あり)。
- Q** 今後住む予定のない空き家があります。  
**A** 空き家を売却する、解体して駐車場とするなどの利活用が考えられます。『空き家バンク』への登録もご検討ください。

市では、自治会連合会と締結した『空き家等の見守りに関する協定』に基づき、昨年調査した空き家の現状確認と更新調査を、自治会連合会および自治会の協力のもとに実施します。調査のご協力を

市では、自治会連合会と締結した『空き家等の見守りに関する協定』に基づき、昨年調査した空き家の現状確認と更新調査を、自治会連合会および自治会の協力のもとに実施します。調査のご協力を

お問い合わせ 自治振興課 (0574-8597)

**空き家の現状確認および更新調査**  
 お問い合わせ 自治振興課 (0574-8597)

市と熊谷商工信用組合は、相互連携と協働による活動を推進し、市民サービスの向上と地域の一層の活性化を図るため、『地域活性化包括連携協定』を締結しています。この協定に基づき、空き家の活用を目的とした改装・改築資金、空き家解体資金などに利用できる『へましん空き家活用ローン』の融資利率が通常より優遇されます。

**『空き家活用ローン』をご利用ください**  
 お問い合わせ 熊谷商工信用組合 川本支店 (0583-2681)  
 熊谷商工信用組合 花園支店 (0584-5171)  
 自治振興課 (0574-8597)

- 対象**
- 申込時および借入時の年齢が20歳以上、完済時年齢が75歳以下
  - 当該物件が申込本人または同居の配偶者、親または子の所有物件であること
  - 当該物件が深谷市内に所在すること など
- 対象工事**
- 空き家を賃貸するための改築・改装費用
  - 空き家解体にかかると費用
  - 空き家解体後の駐車場などの造成にかかると費用や、土地の有効活用にかかる各種設備費用
  - 空き家の防災・防犯上の設備対策資金
- ※事業性・転売目的の利用は除く
- 融資限度額** 10万円以上500万円以内
- 融資期間** 6カ月以上10年以内
- 融資利率(固定金利型)**
- 所定の金利より1.0%の優遇
- 返済方法**
- 毎月元利均等返済
  - 毎月元利均等返済とボーナス返済の併用
- ※詳しくは熊谷商工信用組合へお問い合わせください。
- 『地域活性化包括連携協定』に基づき、熊谷商工信用組合をはじめとした一部の金融機関で『空き家活用ローン』の融資利率が優遇されています。詳しくは市ホームページ(深谷市 空き家活用ローンで検索)をご覧ください。

新たに始まる制度・事業や、生活に身近な話題などをお知らせします

## 国民年金からのお知らせ

問い合わせ 熊谷年金事務所 ☎522-5012  
 保険年金課 ☎574-6641

### 年金受給権者の氏名変更届の届出が原則不要となりました！

日本年金機構では住民基本台帳ネットワークの情報を基に年金受給権者の氏名変更を行っており、年金受給権者の氏名変更届の届出が原則不要となりました。  
 年金受給権者が氏名を変更した時は、日本年金機構から、変更後の氏名の年金証書への交換や年金振込先金融機関の口座名義の変更手続きをご案内する『氏名変更のお知らせ』が送付されますので、必要な手続きを行ってください。

### 年金受給者のみなさまへ

#### 『扶養親族等申告書』は期限までに提出しましょう

老齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象とされています(障害年金・遺族年金は課税されません)。  
 課税対象となる受給者には、9月に日本年金機構から『扶養親族等申告書』が送付されますので提出期限までに必ず提出してください。この申告により、翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収額が決まります。  
 提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収額が多くなる場合がありますのでご注意ください。

### 【氏名変更届の届け出が必要な場合】

- 日本年金機構でマイナンバーが未収録となっているかた
- 海外居住などでマイナンバーが指定されていないかた
- ※日本年金機構のマイナンバーの収録状況は『ねんきんネット』から確認できます。



## 深谷市2020東京オリンピック・パラリンピックバレーボールキャンプ誘致事業

問い合わせ 生涯学習スポーツ振興課 ☎572-9581

### 【バレーボール世界選手権 事前試合】 埼玉上尾メディックス対プエルトリコ

Vリーグで活躍中の埼玉上尾メディックスがプエルトリコと公開試合を行います。  
 とき 9月26日(水)午後5時30分～(開場=午後4時)  
 ところ 深谷ビッグタートル  
 ※詳しくは問い合わせ先へ

### 2018年度秋季関東大学男子1部バレーボールリーグ戦

とき 10月20日(土)午前11時～  
 ところ 深谷ビッグタートル  
 入場料 一般=2,000円、学生=1,000円、中学生以下=無料  
**【割引券配布】**  
 市内在住・在勤・在学者対象に当日入場料が半額になる割引券を配布します。  
**配布場所** 問い合わせ先または深谷ビッグタートル  
**配布日** 10月15日(月)まで

### ホストファミリー募集

☎(公財)埼玉県国際交流協会 ☎048-833-2602  
 大会に出場する海外選手の家族などをホームステイで受け入れるホストファミリーを募集します。  
 応募条件などは県ホームページ『埼玉県2020』で検索(☎埼玉県)をご覧ください。

### 埼玉県の都市ボランティアを募集

☎埼玉県都市ボランティア募集センター ☎048-833-2700  
 大会期間中に県内を訪れる観戦客への道案内などを行う『埼玉県の都市ボランティア』を募集します。  
**募集期間・募集人員** ●9月30日(日)まで・5400人

## 東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業

問い合わせ 各問い合わせ先へ

# 市長の深い話

深谷市長 小島 進



### 災害への備えは身近なこと

今年の月に発生した大阪北部地震、そして7月には西日本各地を襲った豪雨など、いつ、どこで起こるかわからない自然災害に対して、事前に備えておく大切さを改めて痛感しました。

大規模な災害になるほど、その発生直後は、行政による救助や救援は困難になります。まずは日頃から、自分の身は自分で守る『自助』の考えを持って災害に備えることが重要です。また、洪水や地震などのハザードマップを活用して、避難場所や危険個所の確認、非常時の連絡方法などを家族と話し合い、各家庭で防災グッズや食

糧・水などを備えておくことも大事なことです。

こうした災害への備えは、市民一人ひとりがすぐ実践できることです。いざという時に自らが取るべき行動につながり、被害を少なくする可能性が高まります。

市でも、災害に対してさまざまな備えを進めています。災害への備えから対応方法などをまとめた防災計画や、ハザードマップなどを策定し、ホームページなどで公開しています。また、大地震で市民5万人の避難者を想定して非常食や飲料水、トイレレットペーパー・紙おむつなどの日用品などの備蓄を進めているほか、50を超える県内外の自治体や企業などと協定を締結し、災害への備えを整えています。特に、今回の大阪北部地震でブロック塀が倒壊したことを受け、公共施設の総点検を行うとともに、市民の皆さんへブロック塀の安全点検を呼びかけています。皆さんの安全に関わることで、市としてもしっかりと取り組んでいきます。

9月1日は防災の日です。この機会に各家庭の備えを再確認してみてください。

## ありがとうの手紙



優秀賞  
 小学校低学年の部  
 ぶっかちゃんへ

桜ヶ丘小学校1年(現2年) 高波怜央さん

ぼくは、ぶっかちゃんがだいすきです。ぶっかちゃんは、かわいいからです。

ぼくは、ぶっかちゃんにあうとうれしくなります。みんな、ぶっかちゃんにあうと、にこにこえがおになります。

ぶっかちゃん、いつもみんなをえがおにしてくれて、ありがとう。

これからも、あいきてね。みんなをうれしくさせてね。

ぶっかちゃんだいすき。

## みんなの声BOX

Q 市内に火災や救急に対応する消防施設はいくつありますか。また、消防車や救急車などの緊急車両は何台ありますか。

A 消防施設は2つの消防署と5つの分署があり、緊急車両は35台保有しています。

消防施設は、深谷消防署と花園消防署に加えて、藤沢・豊里・上柴・岡部・川本の5分署があります。緊急車両は、消防車や救急車など総数35台を保有しています。

問い合わせ  
 警防課 ☎571-0914